

令和7年度大牟田市議会 第3回定例会 議案等の審議結果一覧（R7.9.16）

議案等名			会派等名	自由民主党市議団（8人）	民主・護憲クラブ（6人）	公明党議員団（5人）	無所属（北岡あや）	無所属（崎山恵子）	無所属（山田貴正）	審議結果
議案	第22号	令和7年度大牟田市一般会計補正予算		○	○	○	○	○	○	全会可決
	第23号	令和7年度大牟田市国民健康保険特別会計補正予算		○	○	○	○	○	○	全会可決
	第24号	令和7年度大牟田市介護保険特別会計補正予算		○	○	○	○	○	○	全会可決
	第25号	令和7年度大牟田市後期高齢者医療特別会計補正予算		○	○	○	○	○	○	全会可決
	第26号	令和7年度大牟田市公共下水道事業会計補正予算		○	○	○	○	○	○	全会可決
	第27号	大牟田市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	全会可決
	第28号	大牟田市重度障害者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	全会可決
	第29号	大牟田市風致地区内における建築等の規制に関する条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	全会可決
	第30号	大牟田市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	全会可決
	第31号	令和6年度大牟田市水道事業会計未処分利益剰余金の処分及び積立金の目的外使用について		○	○	○	○	○	○	全会可決
	第32号	令和6年度大牟田市公共下水道事業会計未処分利益剰余金の処分及び積立金の目的外使用について		○	○	○	○	○	○	全会可決
	第33号	請負契約の締結について（大牟田市白岩五郎川線道路排水施設改良工事（その2））		○	○	○	○	○	○	全会可決
	第34号	定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結について（柳川市）		○	○	○	○	○	○	全会可決
	第35号	定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結について（みやま市）		○	○	○	○	○	○	全会可決
	第36号	定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結について（荒尾市）		○	○	○	○	○	○	全会可決
	第37号	定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結について（南関町）		○	○	○	○	○	○	全会可決
	第38号	定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結について（長洲町）		○	○	○	○	○	○	全会可決
報告	第9号	令和6年度大牟田市一般会計予算継続費の精算について	採決はありません							
	第10号	令和6年度大牟田市公共下水道事業会計予算継続費の精算について								

議案等名			会派等名	自由民主党市議団（８人）	民主・護憲クラブ（６人）	公明党議員団（５人）	無所属（北岡あや）	無所属（崎山恵子）	無所属（山田貴正）	審議結果
	第11号	令和６年度大牟田市健全化判断比率について		採決はありません						
	第12号	令和６年度大牟田市水道事業会計資金不足比率について								
	第13号	令和６年度大牟田市公共下水道事業会計資金不足比率について								
	第14号	公益財団法人大牟田市文化振興財団の事業報告について								
	第15号	地方独立行政法人大牟田市立病院の事業報告について								
	第16号	地方独立行政法人大牟田市立病院の令和６年度における業務実績に関する評価結果について								
	第17号	地方独立行政法人大牟田市立病院の第４期中期目標の期間の終了時に見込まれる第４期中期目標の期間における業務実績に関する評価結果について								
発議	第7号	地方財政の充実・強化に関する意見書案		×	○	×	○	○	×	少数否決
	第8号	参議院選挙での民意に応え、消費税減税とインボイス制度廃止を求める意見書案		×	○	×	○	○	×	少数否決
	第9号	最高裁判決に基づきすべての生活保護利用者に対する速やかな被害回復措置を求める意見書案		×	○	×	○	○	×	少数否決
	第10号	学校給食の無償化を全国一律で早期実現することを求める意見書案		×	○	×	○	○	×	少数否決

*全議案等について徳永春男議員を除く。

会派名称	所属議員
自由民主党市議団	江上しほり、桑原誠、徳永春男（議長）、豊福達也、中原誠悟、光田茂、森遵、森竜子、山口雅夫
民主・護憲クラブ	奥村橋倫、櫻井ちはる、船原基近、古庄和秀、松尾哲也、森田義孝
公明党議員団	大野哲也、塩塚敏郎、平山伸二、三宅智加子、山田修司

■大牟田市議会では、採決に起立採決を採用しています。起立採決は、議長が議案等に賛成の意思のある議員に起立を求めます。反対の意思のある議員の態度を確認することはありません。

そこで、一覧表については、起立した会派（または議員）を○と表記し、着席の会派（または議員）を×

と表記していますが、×が反対とは限りません。また、空白は欠席または表決の棄権を表します。

なお、議長は採決に加わることはできません。